

科目名		建築法規 I			
担当教員		三留 正		実務授業の有無	○
対象学科		インテリアデザイン科	対象学年	1	開講時期
必修・選択		必修	単位数		時間数
授業概要、目的、授業の進め方		<p>・テキストを中心に建築基準法及び関係法令を学ぶ。 法の分類や構成、形式及び条文の内容(条件・基準・計算方法など)について学習する。</p> <p>1. 座学→確認テスト→添削と解説を繰り返し行い知識の習得を図る。 2. 法令集を活用し各自で法令の検索方法を理解し、内容を的確に読み取れる様に学習する。</p>			
学習目標 (到達目標)		<p>・人々の生命・健康などを守るため建築物の最低基準である建築基準法・建築基準法施行令を中心にした基本知識の習得。</p>			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		<p>①やさしい建築法規・著者：今村仁美・田中美都 発行所：(株)学芸出版社 ②建築関係法令集 発行：(株)総合資格学院</p>			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	法規に触れよう ①身近にある法規を探してみる。 法令集を開いてみる。			方法：教科書に沿って法令の説明と解説。 法令集を使用し法令集の引き方と内容の確認。 準備学習：教科書の内容、法令集の引き方の予習と練習	
2	建築基準法の概要 ①法令集の読み方の説明。			方法：教科書に沿って法令の説明と解説。 法令集を使用し法令集の引き方と内容の確認。 準備学習：教科書の内容、法令集の引き方の予習と練習	
3	用語の基本定義 ①建築物・建築設備・居室・主要構造部・大規模の修繕と模様替え、特殊建築物・指定工作物について。			方法：教科書に沿って法令の説明と解説。 法令集を使用し法令集の引き方と内容の確認。 準備学習：教科書の内容、法令集の引き方の予習と練習	
4	建築手続き ①確認申請、中間検査・完了検査、建築主事と特定行政庁・指定確認検査機関について説明。			方法：教科書に沿って法令の説明と解説。 法令集を使用し法令集の引き方と内容の確認。 準備学習：教科書の内容、法令集の引き方の予習と練習	
5	敷地・面積・高さ等の算定 ①建築物の敷地、敷地面積・建築面積・延べ面積、建築物の階数について説明。			方法：教科書に沿って法令の説明と解説。 法令集を使用し法令集の引き方と内容の確認。 準備学習：教科書の内容、法令集の引き方の予習と練習	
6	採光に関する基準 ①室内環境と安全、居室の採光・有効採光面積について説明。			方法：教科書に沿って法令の説明と解説。 法令集を使用し法令集の引き方と内容の確認。 準備学習：教科書の内容、法令集の引き方の予習と練習	
7	換気に関する基準 ①室内環境と安全、居室の換気、アスベスト規制・シックハウスに関する基準について説明。			方法：教科書に沿って法令の説明と解説。 法令集を使用し法令集の引き方と内容の確認。 準備学習：教科書の内容、法令集の引き方の予習と練習	
8	構造に関する基準 ①居室の天井の高さ・床の高さ・地階の居室の基準、共同住宅等の各戸の界壁に関する基準について。			方法：教科書に沿って法令の説明と解説。 法令集を使用し法令集の引き方と内容の確認。 準備学習：教科書の内容、法令集の引き方の予習と練習	
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
取組姿勢	確認テスト			建築法規は建築全てにおいて関係しています。「法」を知る事で他の授業もわかり易くなると思います。法令集と仲を深めながら、楽しく学んでいきましょう。	
20 %	80 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		設計業務、施工管理業務に22年実務に携わる			